

健康創造都市 KOBE 推進会議 設立趣意書

少子・超高齢社会の進展や疾病構造の変化とともに市民ニーズも多様化するなど、私たちの健康を取り巻く状況は大きく変化しています。医療技術の進歩などにより、平均寿命は延伸していますが、健康寿命との差は大きくなり、医療費、介護費などの社会保障経費の増大が続いています。

現在、東京一極集中を是正し、人口減少社会を克服するため、全国各地で地域の活性化をめざした地方創生の取り組みや、誰もが活躍できる社会づくりをめざした一億総活躍社会にむけた取り組みが行われています。

私たちのまち、神戸は、海と山に囲まれた異国情緒が漂うおしゃれなまちで、映画、洋服、洋菓子、ゴルフ、サッカー、マラソン、近代登山などの日本での発祥の地です。これからも神戸に住みたい、住み続けたいと思われるまちをめざして、恵まれた神戸の資源を活用しながら、まちの魅力を高めていく必要があります。

そのためには、神戸で暮らす全ての人々が、いつまでも健康で生きがいを持って輝き続けることが重要です。そこで、神戸に思いを持つ企業や団体等と市民が中心となり、G7神戸保健大臣会合における「神戸宣言」や、WHO神戸センターや神戸医療産業都市との連携の成果を踏まえながら、全ての市民が健康になるまち「健康創造都市KOBE」をめざし、活発な議論、提案を行い、実践につなげていくため、「健康創造都市KOBE推進会議」を設立いたします。

多くの皆様にご参画いただき、様々な知恵を集結し、魅力ある神戸を発信できるよう貢献したいと考えます。

ビジョン「なりたい姿」

◆ココロもカラダも元気に美しくなるまち

ミッション「実現したいこと」

- ◆健康寿命の延伸
- ◆健康格差の縮小
- ◆個人の健康づくり活動等を通じた市内経済の活性化